

JAこうか女性部だより

2020.8月 VOL.05

上田部長からのメッセージ

みなさん、こんにちは！

今年は例年になく梅雨の長雨が続き、九州地方など、令和2年7月豪雨で多くの方がお亡くなりになり、甚大な被害がありました。みな様に心よりお見舞いを申し上げますと、ともに、一日も早く復旧、復興をお祈りしております。

7月より、こうか女性部は倶楽部活動を、みな様のご協力、ご理解で再開させて頂くことが出来ました。

しかしながら、コロナウイルス感染状況は厳しく、油断するとなく、

今後も、ひとりひとりがしっかり予防に努めて行きましょう。

また、家の光9月号は、女性組織学習月間と位置づけ、部員が組織活動の大切さや意義について学ぶ内容がいっぱいです。SDGs女性部活動を今一度見直す、おやつづくりだと思えます。9月から各地区で感染予防をばり、交際するにあたりはせんか？ 遠くに行けませんが、近くの支所で仲間と共にお待ちしております。

女性部活動 感染予防対策をとり再開

7月から再開をしている倶楽部活動について、コロナ感染拡大予防の為、各会場にアルコールハンドジェル・消毒スプレーを設置し、「新型コロナウイルス感染予防チェックシート」に基づき、講師から部員に向けて「体調チェック・入退場時チェック・3密チェック」を行っています。

参加いただくみなさんは、しっかりとマスク着用で参加されており、手指消毒、共有物消毒、ゴミの持ち帰りをされ感染予防に取り組み活動をされています。

また、全体活動については、別紙の開催案内の通り9月から10月にかけてSDGsをもとにした地区活動を行います。

裏面にSDGsについてご案内をしているのですが、私たちの進むべき具体的な活動が記されていますので、ご一読いただき気軽にご参加ください。ひとりひとりが感染予防を持続的にいながら、いま出来る事を大切に、楽しみながら活動していきましょう

※感染状況によっては、活動の自粛をお願いする場合がございます。

※甲賀市内にも感染者が確認されています。自己管理をしっかりとし、活動に参加しましょう！自身や近親者に体調不良の方がいる場合のご参加は、ご遠慮ください。

ひさしぶり～
やっと出会え
たなぁ～



倶楽部活動内で

こんな会話も聞きました♪



元気やった～？
ハグしたいけど
ソーシャルディ
スタンスやな～



みなさん『SDGs』をご存知ですか？

JA女性組織の活動は『SDGs』そのものなんです！

私たちの活動は、世界の課題解決に繋がっているんですよ



いのちのつながりや、その恵みを大切にして、誰もが豊かさを感じられる平和な世界を作ろうというビジョンが掲げられています。「誰一人取り残さない」という思いで、地域のさまざまな問題を力を合わせて、取り組んでいきましょう！

SDGsとは、2015年国連で採択された持続可能な社会をつくるための17の目標です。社会の問題を解決し、より良い未来を迎える為に、2030年に向けて世界が合意しました。



世界を変えるための17の目標



地域で輝くための5つの具体的活動

1. 食を守る

- ・食料自給率の向上に向けた活動を展開します。
- ・安全安心な食について学習し、情報発信します。
- ・地産地消の促進、伝統料理の継承をすすめます。
- ・食品ロス削減に取り組めます。

2. 農業を支える

- ・農業の理解促進のために食農教育に取り組めます。

先進国の中で、日本の『食料自給率』はとても低いんですよ

＜食料自給率＞農林水産省	
オーストラリア	223%
アメリカ	127%
フランス	130%
日本	39%

3. 地域を担う

- ・メンバーによる地域の居場所づくり、行事の維持などを通して地域を支えます。
- ・地域における協同組合間の連携、他団体との交流を通じて、活動の輪を広げます。

4. 仲間をつくる

- ・幅広いメンバーの拡充をはかり世代間交流をすすめます。
- ・JA助成組織の活動を充実させ、情報発信をします。

5. JA運営に参画する

- ・JA運営へ女性参画目標である「正組合員30%以上総代15%以上、理事等15%以上」を目指します。
- ・JA女性組織メンバーの全員が正・准組合員になることを目指します。

＜お問い合わせ先＞

女性部事務局 JA こうか ぐらしの活動課

Tel.0748-62-0582・fax0748-63-6256

担当：山城・平井

